



Narashino International Association

NIA SQUARE スクエア

Quarterly News

第 86 号

2009年6月1日
習志野市国際交流協会

- ◆ 習志野市国際交流協会の更なる発展を期して 山田大三
- ◆ Let's チャレンジ ザ・英文クロスワードパズル
- ◆ 今協会では 平成 21 年度総会報告 読者の広場
- ◆ 姉妹都市交流部会 タスカルーサ通信 編集後記

習志野市国際交流協会の更なる発展を期して

習志野市国際交流協会 会長 山田大三



本協会は、昭和 62 年（1987 年）に誕生し、本年は設立 23 年目を迎えました。この間、日本の国際化という観点からは、激動の年月でした。

多くの外国人、日系人が日本の地域社会に定着し、多文化共生社会が着実に実現に向かっていきます。もちろんこの道は平坦ではなく、これから多くの隘路があると思いますが、日本が進むべき道でありますから、実現に向けて着実に歩を進めていかなければならないと思います。

外なる習志野市民の国際化につきましては、習志野市当局に協力して、姉妹都市アメリカ合衆国アラバマ州タスカルーサ市との深化した継続的な交流を続け、更に、国際湿地条約（ラムサール条約）に基づくオーストラリア・クイーンズランド州ブリスベン市との新たな市民交流を模索することも視野に入れております。

ここで、具体的な施策のいくつかについて若干述べさせていただきます。

機関紙 SQUARE の充実



ご存知のように本協会の機関紙 SQUARE は、創刊以来市内の小学校の全 5・6 年生及び市内中学校

の全生徒に無料で配布しています。その目的とするところは、年少の時から国際化社会と日本の文化・歴史をきちんと学んでほしいというところにあります。

紙面は必ずしも児童・生徒に照準を当ててはおりませんが、毎号一つでも彼らに興味関心を持ってもらえる話題を提供したいという基本方針のもとに編集しております。

この方針に基づき、谷川編集長自ら小中学校及び習志野高校を訪問し児童生徒の興味関心の発掘に尽力し、紙面に反映させています。今年度以降も学校訪問を企画しておりますのでご協力の程よろしくお願いたします。学校当局からも掲載記事について、ご要望等忌憚の無いご意見を賜りたいと存じます。

ホームページの充実

未だかつてなかったことですが、昨年来、知人から、「習志野市国際交流協会のホームページを見たよ。新しくなったね、見やすいよ。」という電話をもらいます。別に宣伝したわけではないのですが、いろいろな団体のホームページを見ている人が多いことを発見しました。本協会のホームページが多かたがたの目に触れ、認知度が上がり、会員増につながればこれに過ぎたる喜びはありません。

ごみの出し方英語翻訳



習志野市は、市内全世帯に、12ページの冊子「ごみの出し方」を配布して、分別収集の徹底を図っていることは、よくご存知のことです。本協会は、この冊子(平成21年度版)の英語版、“Narashino City Disposal Procedures”を作成しました。抄訳ではなく完訳です。会員の皆さんの総力を結集して短期間で翻訳いたしました。

市内には、1,976世帯2,645名(平成21年4月30日現在)の外国人が在住しています。この方々の日常生活の根幹に関わる「悩みや質問」に対応できるための第一歩であると思います。翌年度以降徐々に他の言語の翻訳への拡大も考えております。

英語講座の開講

多くの市民の皆様から強い要望が寄せられていた英語講座を平成21年度に開講することになりました。ようやく市民の皆様の期待にお応えすることができます。現在、開講している韓国語、中国語と同様、週1回90分、年間30回の講座です。

受講生募集を開始してびっくり仰天、定員15名に対して、4倍を超える61名の申込がありました。誠に残念ながら、多くの応募者のご期待に沿えず残念至極です。この61名の応募者のなかの本協会員はわずか3名で、我々に寄せられた開講の強い要望のほとんどは、市民からだったのです。市民の方々の中に、国際社会の道具たる英語を勉強したいという強い希望があることを知り、協会の運営に携わる者として、国際化推進の意を強くすると共に、市民の皆様々に敬意を表し、皆様の期待に応えなければならぬと堅い決意しております。来年度以降は、英語の講座数を増やすことを検討いたします。

M&M Tourの実施



本協会独自の企画として、平成19年10月に、隔年事業として、習志野市民とタスカルーサ市民との草の根レベルの交流プログラムを“M&M Tour”(Mockingbird、Magnoliaは、アメリカ南部を代表する野鳥と花の名前)と銘打って開始されました。この第一回のtourは、市民交流のテーマを、Cooking Exchange(料理交歓)とし、両市民が日

米の典型的な料理を調理し会食するというテーマでした。参加者の皆さんには、一部の食材・調味料から食器までタスカルーサに持ち込むという、なみなみならぬ苦労もありました。NIAとタスカルーサ姉妹都市委員会、更にアラバマ大学との事前の熱心な打ち合わせを経て、交流の実は大いに挙がりました。習志野からの参加者は、全員ホームステイを経験し、交流はいやが上にも盛り上がりました。

今年度は、第2回目のtourを10月に実施する予定にしております。市民の皆様のご参加を得て、再びタスカルーサを訪れることにすべくただ今計画中です。

タスカルーサも将来市民を日本に送り込んで交流したいという意向を持っているようです。

立ち戻るべき原点

習志野市がタスカルーサ市と姉妹都市提携を結んだ翌年の昭和62年(1987年)に本協会が設立されたわけですが、その際の「習志野国際交流協会設立趣意」に次の件があります。

「今、世界における日本の役割は、非常に大きくなっています。私達の生活も国際社会の動きに大きなかわりを持っていることはいうまでもありません。とりわけ21世紀を担う青少年は、国際的感覚を身につけ、広い視野で物事を洞察する心が必要です。このためには、国の外交だけでなく、住民レベルでの教育、文化、スポーツ、産業など広範囲にわたる外国との交流によって、相互のふれあいが重要であります。」

本協会の将来に思いを致す時に、私は折に触れて、この設立趣意を読み返して、我々の進むべき道しるべにしております。読み返すたびに、その内容は、変幻極まり無い今日の社会にあっても、新鮮さを失っていないのには驚かされます。

この趣旨に基づいて、習志野市民の国際化、草の根レベルの外国とのあらゆる分野における交流によって、「国際性豊かな資質をもつ習志野市民となるための活動」を推し進めなくてはならないという思いを新たにいたします。

この設立趣意の中に、敢えて、青少年について言及されていることは注目値します。未曾有の国際化社会の到来という全く新しい世界に歩み出さざるを得ない青少年が備える資質を明言しているからです。我々が地域発展を託す次世代の皆さんには、ぜひ異文化との交流によってここで謳われている心を持ってもらいたいと願わずにはいられません。

かつては100名を超えた本協会青少年部会員は、現在、僅か数名に過ぎません。このように若き世代の会員の急激な減少には様々な理由があると思いま

すが、国際社会への関心の薄れが大きな原因である
とすれば、憂うべき現象だと言わざるを得ません。
10代・20代の若き会員が増えることを切に待ち望
んでおります。国際交流に興味・関心のある中学校・
高校生の皆さんにもぜひ会員になってもらいたい
と願っております。

私どもが、「青少年に交流プログラム・語学研修な
どに興味を持ってもらえる」ように努力することも、
「立ち戻るべき原点」であると自覚しております。

平成 21 年度総会報告

事務局

平成 21 年度 (2009 年度) の総会が 5 月 16 日
(土) サンロード 6 階の大会議室で開催されました。
会長及び市長の挨拶を頂いた後、議長を選出がされ、
引き続き前年度事業及び決算、本年度事業計画及び予
算並びに役員を選任の議案が説明されました。質疑
の後、何れも承認されましたことから、次のとおり
主なものについてご案内申し上げます。

平成 20 年度事業報告、決算及び監査報告

平成 20 年度 (2008 年度) 事業報告は、まず全体
事業として、総会 (開催 5 月 10 日、出席者 90 名、
議案 6 件)、第 1 回理事会 (開催 4 月 9 日、出席者
14 名、議題 6 件)、第 2 回理事会 (開催 4 月 23 日、
出席者 15 名、議題 5 件)、第 4 回理事会 (開催 7 月
16 日、出席者 14 名、議題 4 件)、第 6 回理事会 (開
催 11 月 19 日、出席者 14 名、議題 2 件)、第 7 回理
事会 (開催 2 月 25 日、出席者 13 名、議題 2 件) が
報告されました。

次に、運営事業として、姉妹都市交流部会は、タ
スカルーサ桜まつりへの参加、タスカルーサ市青少年
年訪問団受入、アラバマグッズの購入等。交流部会
は、タスカルーサ市青少年訪問団歓迎会、「きらっと
サンバ」参加、ミニハイク、「第 1 回ふれあい祭り」
の主催等。文化部会は、ドイツ料理の紹介、「世界の
料理教室」、文化セミナー「生け花教室」、文化講演
会「習志野捕虜収容所〜ドイツ兵が演じた親善大使
役〜」の開催等。語学研修部会は、韓国語講座の開
講、中国語講座の開講。日本語学習部会は、日本語
教室、きらっとサンバ参加、日本語ボランティア養
成講座の開講、スピーチ茶話会、あすなる会の開催、
世話人会の開催等。通訳・ホームステイ部会は、
チャット de ALT、部会開催、タスカルーサ市青少
年訪問団への対応、コミュニティ通訳研修への参加、
「ごみの出し方」冊子翻訳等。広報部会は、広報誌
「NIA スクウェア」4 回の企画編集・発行 (毎号 9,000
部)、編集会議の開催、NIA ホームページのリニュー

アル・更新等。青少年部会は、タスカルーサ市青少
年訪問団との青少年スポーツ交流会、青少年クリ
スマス会等を実施したことが報告され、その他第 5 回
「みんなでまちづくり」へ参加したことが報告されま
した。

決算は、上記の各部会の事業が展開された結果、
収入の合計 14,012,253 円、支出の合計 13,211,288 円
で、800,965 円の剰余金は、翌年度に繰り越しまし
た。

平成 20 年度姉妹都市青少年受入業務受託決算は、
収入支出の合計が同額 850,780 円でありました。

また、監事による監査結果は、4 月 14 日及び 5 月
14 日に実施され、その係数は正確であったことを確
認したことが、井上監事より報告されました。

理事等の選任

当協会は、習志野市における国際交流を積極的
に推進することにより、国際親善及び国際理解を図り、
習志野市の国際化に寄与することを目的に、昭和 62
年 7 月に設置されたものであり、会長、副会長 2 名、
理事 9 名、監事 2 名の計 15 名の構成により理事会を
運営しております。

本協会は、理事等が協会員により構成されてお
ることから、協会外より理事をお招きし、社会の変化
に対応した活発な理事会の運営を行うことにより、
事業活動を一層推進することといたしました。
理事等の選任につきましては、継続して再任され
る方並びに人事異動や機構改革等により新任される
が、次のとおり選任されました。

再任理事

役名	氏名	備考
理事	山田大三	習志野市国際交流協会
〃	本城章次良	習志野市役所
〃	吉村和就	習志野市国際交流協会
〃	今井洋子	姉妹都市部会
〃	高橋順子	青少年部会
監事	井上定則	行政書士

新任理事

役名	氏名	備考
理事	金子和弘	千葉工業大学
〃	高山進三郎	習志野市民カレッジ OB 会
〃	藤井謙逸	習志野商工会議所
〃	吉田武	交流文化部会
〃	山口大二郎	広報通訳部会
〃	田中芳恵	日本語学習語学研修部会
〃	柴崎一雄	習志野市教育委員会
〃	藤田彰	習志野市立第二中学校
〃	岡本孝夫	習志野市国際交流協会
監事	広瀬猛	習志野市役所

問 2 日本一利用客の多い空港は () 空港で年間約 6500 万人 (世界第 4 位) です。

平成21年度事業計画及び予算

平成21年度(2009年度)事業は、昨年度に引き続き、タスカルーサ市との姉妹都市交流の推進、習志野市民の国際化及び国際交流のための情報提供や支援並びに本市地域社会で暮らす外国人の支援を行い、地域共生を推進する等の3本柱を中心とした基本方針により5部会が種々事業を展開してまいります。

また、平成21年度(2009年度)予算は、事業基本方針に基づき、新たに編成された5部会により事業実施に向けた予算が提出され、収入支出の合計が同額の14,702,000円となり、事業計画とともに承認されました。各部会が行う平成21年度の各種事業実施計画については、次に示す計画表のとおりです。

月	事務局	姉妹都市部会	交流文化部会		
			交流委員会	文化委員会	
4	22日(水) 理事会	第1回M&MTour実行委員会			
5	16日(土) 総会	俳句コンテスト受賞者を発表 第2回M&MTour実行委員会	16日(土)会員のつどい		
6		第3回M&MTour実行委員会		25日世界の料理教室①	
7	市民祭り参加	第4回M&MTour実行委員会 市民祭り参加	市民祭り参加	文化セミナー	
8		第5回M&MTour実行委員会			
9	16日(水) 理事会	第6回M&MTour実行委員会 M&MTour研修会	26日(土)ミニハイク	文化講演会	
10		俳句・絵画コンテストの作品募集 第7回M&MTour実行委員会 M&MTour結団式 M&MTour実行・解団式・反省会		世界の料理教室②	
11	第2回ふれあい祭 18日(水) 理事会	第2回ふれあい祭	第2回ふれあい祭	第2回ふれあい祭	
12					
1		俳句・絵画コンテスト応募締切 (1月末)		世界の料理教室③	
2	17日(水) 理事会	俳句・絵画・団扇を姉妹都市へ送る			
3					
月	広報通訳部会		日本語学習・語学研修部会		青少年部会
	広報委員会	通訳委員会	日本語学習委員会	語学研修委員会	
4	編集会議・HP更新	チャットdeALT (通年毎週月曜日開催) 通年「要請による通訳・翻訳」 部会①	・日本語教室 (通年開催) 初級：月・水・木 中級：月・水 漢字教室：火 小中学生：土 ・世話人会	初級韓国語・中国語・英語 講座受講生募集	定例会(月2回)
5	編集会議・HP更新		世話人会	春期講座	定例会
6	NIAスクウェア第86号発行 HP更新	部会② フライデーサロン	世話人会 あすなる会(書道)	春期講座	13日スポーツ交流 定例会
7	編集会議・HP更新		世話人会 七夕祭り サンパチーム支援	春期講座 市民祭り参加	定例会
8	編集会議・HP更新	部会③ フライデーサロン	世話人会		定例会
9	NIAスクウェア第87号発行 HP更新		世話人会 講師親睦会 26日(土)ミニハイク	秋期講座	定例会
10	編集会議・HP更新	部会④ フライデーサロン	世話人会 あすなる会(書道)	秋期講座	ハロウィン仮装コンテスト 定例会
11	第2回ふれあい祭 編集会議・HP更新	第2回ふれあい祭	世話人会 あすなる会(巻き寿司) 第2回ふれあい祭 講師研修会	第2回ふれあい祭 秋期講座	第2回ふれあい祭 定例会
12	NIAスクウェア第88号発行 HP更新	部会⑤ フライデーサロン	世話人会		部内研修 2日クリスマス会 定例会
1	編集会議・HP更新		世話人会 新年茶話会	冬期講座	定例会
2	編集会議・HP更新	部会⑥ フライデーサロン	世話人会 あすなる会(折り紙)	冬期講座	定例会
3	NIAスクウェア第89号発行 HP更新		世話人会 スピーチ茶話会	冬期講座	定例会

問3 日本一列車の発着の多い駅は() 駅で一日約3000本です。



タスカーサ市 2009 年 (平成 21 年) 桜まつり俳句コンテスト及び絵画コンテスト受賞者

皆様、今年も多くの応募をいただきましてありがとうございました。この度アラバマ大学副学長 Dr. Jane Stanfield とタスカーサ姉妹都市委員会専務理事リサ・キーズより下記のとおり受賞者の通知をいただきました。

俳句コンテスト (アラバマ大学主催) の部

(テーマ：雨…雨に関する季語をいれる)



小学校低学年の部

1位 習志野市立谷津小学校 3年 坂元 健
葉の上に
In the morning of rainy day
しずくの鏡
drops form mirrors
梅雨の朝
on tree leaves

2位 習志野市立大久保小学校 3年 弓波 英人
冬の雨
Under winter rain,
すずめよりそい
sparrows gather together
だんをとる
to warm themselves

小学校高学年の部

1位 習志野市立谷津小学校 3年 魚路 彩莉
いそぎ足
Under winter rain,
家路も遠い
I am walking fast ;
冬の雨
Yet, home is still a long way to go

2位 習志野市立谷津小学校 3年 中島 啓智
帰り道
An evening shower suddenly opens
夕だちでさく
Flowers of umbrellas
かさの花
Held by children returning from school

中学・高校生の部

1位 習志野市立第7中学校 3年 小川 亮一
喜雨降るや
Rain has finally come :
生命の息吹
it laps the dried ground
ひたひたと
as if it were the very breath of life.

2位 習志野市立第7中学校 3年 塩崎 淳平
空を裂き
A slanting winter rain rips
天地を掴む
the sky and grabs
横時雨
hold of heaven and earth

成人の部

1位 吾郷 百合子
朝取りの
Spring Shower
菜の根紅さす
shines on the pink roots of the morning's cropped greens.
穀雨かな

2位 寺元 敏胤
梅雨明けや
Rainy season has ended !
歌舞伎座の裏
Black robes are aired in the sun
黒衣干す
At the back of Kabuki-za Theater

3位 安田 安利
菖蒲田や
An iris paddy field shines
雨上りたる
deep purple,
濃紫
right after the rain has stopped.

問 4 世界で一番大きい木造建築は奈良()です。

かいが 絵画コンテスト (たスカルーサ姉妹都市委員会主催) の部
し まい と し い いん かい し ゅ さい

2009 Sakura Art Contest Winners Named
ねん かい が じ ゅ し ゅ う し ゃ
(2009年絵画コンテスト受賞者)

The Tuscaloosa Sister Cities Commission announces the winners of the 2009 Sakura Art Contest. There were entries from the Tuscaloosa City School System and Narashino, Japan. The theme of the contest was “Your Path to Peace”

(たスカルーサ姉妹都市委員会は2009年桜まつり絵画コンテストの受賞者を発表いたします。たスカルーサ市立及び習志野市立の学校より応募をいただきました。今年度のテーマは“Your Path to Peace” “あなたが考える平和達成への道”です。)

Elementary Category (小学生の部)
し ゅ う が く せ い ぶ

First Place	– Jamarcus Golden	– MLK 4 th Grade
Second Place	– Mary Win May	– Verner Kindergarten
Third Place	– Shanna Morris	– Skyland 1 st Grade
Honorable Mention	– Sarah Washington	– Northington 5 th Grade

Middle School Category (中学生の部)
ち ゅ う が く せ い ぶ

First Place	– Emma Green	– Eastwood Middle School
Second Place	– Carleigh Pickard	– Eastwood Middle School
Third Place	– Haley Herring	– Eastwood Middle School
Honorable Mention	– Tyesha Lawson	– Eastwood Middle

High School Category (高校生の部)
こ う け う せ い ぶ

First Place	– Ayaka Fukuzawa	– Narashino High School
(1位)	福澤 彩佳・習志野市立習志野高等学校	
Second Place	– Michael Linton	– Paul W. Bryant High School
Third Place	– Yurika Kamei	– Narashino High School
(3位)	亀井 結梨香・習志野市立習志野高等学校	
Honorable Mention	– Lauren Fourt	– Paul W. Bryant HS
Honorable Mention	– Rebecca Parimatier	– Paul W. Bryant HS

姉妹都市の大学生クリスチャン・シュミット君へのお見舞いと激励



タスカルーサ姉妹都市委員会のマリ・マクファーソン理事より Tuscaloosa News Com. を通じて悪性癌の闘病を続けている大学生、クリスチャン・シュミット君の記事を配信してきました。マクファーソン理事は姉妹都市習志野市からも彼を激励していただけないかという依頼を受けて当協会は習志野市役所と相談し彼を激励する為に市立習志野高等学校、野球部のキャップと千羽鶴を送ることに決めました。キャップに関しては山田会長、岡本事務局長、増田まちづくり推進課長、本城総務部長、荒木市長、習志野市立習志野高等学校が関わり、千羽鶴は市長夫人と姉妹都市部会長の呼びかけで市職員の方々が昼休みや自宅で鶴の作成に協力して下さいました。会員、市民の皆様も沢山の鶴を作ってくださり、さらに千羽鶴の装飾品であるクスダマの作製など多岐に亘ってご協力を賜りました。千羽鶴は2,000羽ほどとなり最初の千羽を3月中旬にクリスチャン君に送りました。ほどなく彼が千羽鶴を持った笑顔の写真が届きました。(上掲写真)更に荒木市長のサイン入りのキャップの贈呈式が市長室で行なわれ山田会長に託されました。このことは新聞社も知るところとなり、当日は5社のインタビューを受けました。即刻キャップと残りの千羽鶴はシュミット君へ送られ、その後タスカルーサ市でも新聞に習志野の好意が掲載されました。(5月に入って Schmidt 家からお礼のカードとDVDが届きました)

現在クリスチャン君は癌の治療を受けながらオンライン通信で大学の授業を受けています。彼は不屈不撓の精神でこの艱難に立ち向かい神父になるという目標に邁進しています。

謝辞

千羽鶴の作成にご協力とキャップをいただきありがとうございました。皆さんの温かい願いを一緒に届けることができたとおもいます。クリスチャン君の快方を願いつつ、お礼の言葉とさせていただきます。

深謝：山田 大三 (会長)、荒木 和子 (市長夫人)

オバマ大統領のワンちゃん (名前はポーです)

残念ながらタスカルーサのラブラドル・リトリバーはオバマ家に選ばれませんでした。ケネディ上院議員から子犬を譲り受けたそうです。ポーチューギーズ・ウォーター・ドッグは海難救助犬としても活躍していますが指と指の間に水かきようの膜があるのです。見てみたい！あの2匹の犬がそれぞれ家族の一員として受け入れられ幸せな生活を送って欲しいですね。



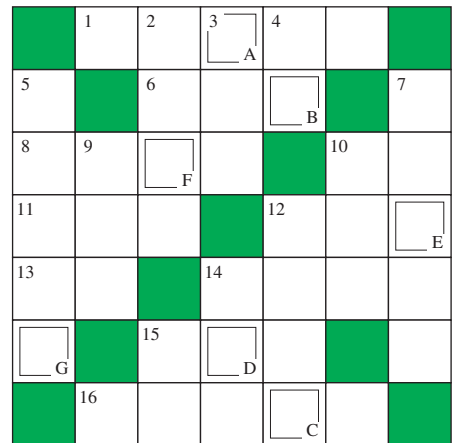
Let's チャレンジ／ザ・英文クロスワードパズル No.86 /プレゼント付!

<Across>

- The fourth month of the year.
- The Lion.
- _____ a person to the skies ; praise
- My mother is going _____ the shops.
- The town police wear dark blue _____s and flat caps.
- Pet-form of Robert.
- _____ is very cold in winter.
- Hip_____ tamus ; large,thick-skinned African river animal
- _____stone ; central locking stone in arch.
- Disney's Beauty and the _____ ; The Broadway musical.

<Down>

- Smooth-skinned, juicy fruit.
- Traffic lights, What color for stop?
- _____C ; International Olympic Committee.
- Liquid or gas.
- A human-shaped, automatic machine.
- Paintings, sculpture, poetry and other literary works. What is the general term?
- A certain part of the mountains. We call this part the summit or the what?
- _____, be ambitious!
- If you pronounce the letter after O in the alphabet, what three-letter vegetable might you think of?
- _____nnel;small shelter for dog.



<出題者> 篠原 温雄

<応募要項>

パズルを解いたあと、A-Gを夫々つなげて出来た言葉が正解です。
 解答と住所、氏名、年齢、職業、電話番号、本誌への感想等を書いて送って下さい。解答は、ハガキ、Fax、E-メールで7月末日までにお送り下さい。
 正解者の中から抽選で5名の方に図書券をプレゼントします。
 「NIA スクウェア」編集部まで。
 たくさんのご応募お待ちしております。

前回の解答

<解答> CATTLE

	L	A	R	G	E	
B		T	O	O		B
L	C		D	A	T	E
A	L	L		L	E	G
N	O	O	N		E	I
K		V	A	N		N
	P	E	A	C	E	

<クロスワードパズル当選者>

宇佐美友香さん 川崎彩夏さん 砂岡育子さん
 美濃津子さん 吉田理沙さん

◆ページの余白に小問題が6問あります。
 ()の中に数字を入れ、合計した「数」をNIA事務局にお送りください。正解者の中から抽選で3名の方に粗品を贈呈致します。

読者の広場

◇S・Iさん

タスカルーサ市青少年訪問団のアンケート結果が、全員好感度100%の評価だったとのこと。これからの世代を担う若い両国の高校生達にとって、かけがえのない1日になったと思います。

◇Y・Aさん

少し年の差のあるペンフレンドが初めて来日した際、我が家に招待しました。半日ほどのことでしたので、どこかを案内するにも近所に限られ、実榎本郷公園旧鶴田家と谷津干潟自然観察センター、それに県立幕張海浜公園に

ある見浜園の3箇所を巡りました。近所であるのに、どれもが自分自身その時に初めて訪れた場所で、異文化交流とは自国の文化を知ることなのだと思付かされました。

◇K・Aさん

身近なところで国際交流が行われており、私も機会があれば参加してみたいなあ、と興味を持ちました。初めてクロスワードを挑戦してみました。出来た時は嬉しかったです。

◇H・Sさん

タスカルーサ通信は、日本語版だけではなく、英語の原文も書かれているので、さらに詳しく分かり英語の勉強にもなりました。

編集後記

●平成21年度発行の第86号をお届けいたします。今回は、冒頭に山田会長から本協会の昨年度の歩みと、今後への期待などを書いて頂きました。設立の趣意の文中に” 青少年は国際感覚を身につけ、広い視野で物事を洞察する心が必要”とありますが、それには、大人が自国の文化や伝統を尊び、異質な文化を理解できる態度や資質が求められているように思います。●本協会では機構改革により外部より三人の新理事を迎え、更なる充実・発展を期待していますが、次年度には、その成果を本紙面でご披露できるようにしたいものです。●英文クロスワードパズル出題は、今回から東洋大学講師 篠原温雄さんをお願いしました。●本協会ホームページの更新等につきましては何度か本紙面でも紹介しましたが、感想や要望等を協会にお寄せ頂き、参考にさせて頂いたく、お待ちしております。(編集部)

N.I.A スクエア・第86号

発行 2009年6月1日 / 発行責任者・山田大三

編集・習志野市国際交流協会

編集責任者 谷川博俊

〒275-0016 千葉県習志野市津田沼5-12-12

サンロード津田沼4F

TEL/FAX 047-452-2650

http://www.nia08.com/

<Eメール> nia@seapple.ne.jp